

特集 28名の議員により新たな議会がスタート

目次

特集	P.2
常任委員会	P.6
一般質問	P.8
審議結果	P.15
お知らせ	P.16



後列

木村 欽一
議員

椿 博文
議員

深井 和幸
議員

川崎 貴志
議員

小林 裕子
議員

桜田 康則
議員

内田 陽一
議員

吉岡 美雪
議員

中列

金木 祐輔
議員

古矢 千晴
議員

中村 裕介
議員

濃田 勇次
議員

平井 正一
議員

呂 樂 等
議員

星野 幸治
議員

長 勝則
議員

庄司 真生
議員

栗原 基起
議員

前列

木名瀬 宣人
議員

小室 美枝子
議員

染合 信一
議員

竹内 美穂
議員

小椋 直樹
副議長

今村 繁
副市長

鈴木 有
市長

山口 克己
議長

滝本 恵一
議員

古橋 敏夫
議員

谷口 早苗
議員

河井 哲弥
議員

特集 28名の議員により 新たな議会がスタート

市議会議員一般選挙後、初めての議会となる6月定例会新体制での議会がスタートしました。このページでは、新たな野田市議会の構成を紹介させていただきます。

令和4年6月10日就任 議長と副議長の紹介



議長 山口 克己
政清会所属
現在4期目
上花輪在住
副議長、文教福祉委員長などを歴任



副議長 小椋 直樹
民主連合所属
現在3期目
尾崎台在住
建設委員長、文教福祉副委員長などを歴任

◎委員長 ○副委員長

本会議



議会運営委員会(定数10人以内)

市議会を円滑に、かつ効率的に運営するために設けられ、会期や議案の取扱いなどについて協議します。また、議案・陳情等の審査をする権限も有しています。

委員

- ◎内田 陽一 ○木名瀬宣人
- 中村 裕介 滝本 恵一
- 邑樂 等 星野 幸治
- 吉岡 美雪 染谷 信一

◆議会選出の野田市監査委員として、木村 欽一議員を選任しました。

◆千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員として、山口 克己議員を選任しました。

広報委員会(定数8人)

のだ市議会だより及び議会ホームページの編集を行います。

委員

- ◎木名瀬宣人 ○濱田 勇次
- 庄司 真生 古矢 千晴
- 小林 裕子 深井 和幸
- 川崎 貴志 栗原 基起



常任委員会(それぞれ定数7人)

総務委員会

所管事項

市の政策、総合計画、情報公開制度、公有財産管理、選挙制度、監査制度等

委員

- ◎邑樂 等 ○吉岡 美雪
- 木村 欽一 長 勝則
- 小椋 直樹 小室美枝子
- 染谷 信一

環境経済委員会

所管事項

国民健康保険、防犯・防災対策、商工業振興、農業振興、生物多様性の推進、消防等

委員

- ◎中村 裕介 ○川崎 貴志
- 古矢 千晴 深井 和幸
- 栗原 基起 星野 幸治
- 内田 陽一

文教福祉委員会

所管事項

高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、学校施設の整備、青少年の健全育成等

委員

- ◎椿 博文 ○濱田 勇次
- 庄司 真生 小林 裕子
- 金木 祐輔 平井 正一
- 竹内 美穂

建設委員会

所管事項

都市計画道路の整備、市道の維持修繕事業の推進、上下水道の整備促進等

委員

- ◎滝本 恵一 ○木名瀬宣人
- 桜田 康則 河井 哲弥
- 谷口 早苗 古橋 敏夫
- 山口 克己

所属党派一覧 令和4年6月現在

政清会《6人》

【会長】平井 正一
【幹事長】木名瀬宣人
【会計】深井 和幸 木村 欽一
中村 裕介 山口 克己

六論会《6人》

【会長】竹内 美穂
【幹事長】古橋 敏夫
【会計】濱田 勇次
川崎 貴志 邑樂 等 染谷 信一

公明党《5人》

【代表】内田 陽一
【幹事長・会計】椿 博文
【副会計】小林 裕子
桜田 康則 吉岡 美雪

民主連合《3人》

【代表・幹事長】滝本 恵一
【会計】古矢 千晴
小椋 直樹

日本共産党野田市議団《2人》

【団長】星野 幸治
【会計】長 勝則

市民ネットワーク《1人》 小室美枝子

新しい風《1人》 栗原 基起

無所属の会《1人》 谷口 早苗

野田の明日を考える会《1人》 金木 祐輔

いちいの会《1人》 河井 哲弥

野田ファイトの会《1人》 庄司 真生

教えて!

議会のしくみ



「会派」「政務活動費」とは何ですか？

会派

「会派」とは議会内で活動をともしようとする議員グループで、野田市議会においては、1人の議員でも会派を結成することができます。政党に所属していない議員同士で会派を組んだり、複数の政党で一つの会派を構成したりすることもあります。委員会の委員などは、会派の所属議員数に応じて割り当てられます。

◇野田市議会の令和4年6月現在の会派は、3頁左側に掲載しました。

政務活動費

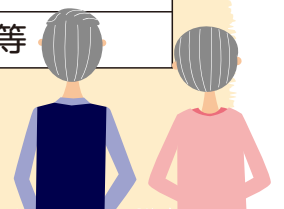
議員の調査研究その他の活動に資するため、野田市議会政務活動費の交付に関する条例で定められた政務活動費に充てることができる必要な経費の一部として、会派に対し、交付しているものです。

交付額は、条例に基づき、会派の所属議員数に月額22,500円を乗じた額が年度ごとに交付されます。

支出に対しては、下表に掲げられたものを充てることができます。それぞれに領収書等の証拠書類を整え、年度末に精算の上、残金がある場合は、残金を全て市へ返還します。

政務活動費に要する経費

項目	内容
調査研究費	調査研究等に関する調査委託費、交通費、講師謝礼等
研修費	研修会の開催、参加に要する費用等
広報費	政策等の周知報告等に要する印刷費、編集手数料等
広聴費	市民の意見を聞くために要する会場費、文書通信費等
資料作成費	政務活動に必要な資料作成に要する印刷代、翻訳料等
資料購入費	政務活動に必要な書籍、有料データベース利用料等
備品購入費	政務活動に必要な保管庫、カメラ、事務機器等
その他の経費	政務活動を行うために必要な消耗品、アルバイト賃金等



進んでいきます主要事業

いよいよオープン！野田市立児童センター

○清水公園駅から桜の里に向かう清水公園駅前線沿いに昨年4月から建設を進めていた野田市立児童センターが8月2日から、一般開放となります。

- 夏休み期間のオープンになり混雑が予想されることや、熱中症の危険もあることから、8月に限っては利用時間や駐車場の利用について一部制限が行われます。



野田市駅西土地区画整理事業（野田市駅前広場整備工事）

○6月定例会では、野田市駅前広場整備工事請負契約の締結について議決されました。

- 野田市の玄関口として、野田市駅前広場を整備しています。
- 野田の伝統産業・歴史・文化に触れる空間づくり、もてなしを感じるデザインをコンセプトとしています。
- 令和3年度からライフライン整備工事に着手し、令和4年度末の完成を目指しています。



レポート

常任委員会



野田市議会では、「総務」「環境経済」「文教福祉」「建設」の常任委員会を設置し、各委員会が所管する議案等を審査しています。

総務

住民税非課税世帯等に
給付金を支給します

■令和4年度一般会計補正予算（第2号）

国が住民税非課税世帯等に対して実施する臨時特別給付金については、コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策として、令和4年度の住民税非課税世帯が追加されました（令和3年度の対象世帯を除く）。このことから、対象となった世帯には10万円を8月中旬から支給が開始できるよう準備が進められています。

また、国が低所得の子育て世帯を対象に実施する子育て世帯生活支援特別給付金については、児童扶養手当を受給しているひとり親世帯のほか、児童手当または特別児童扶養手当を受給している世帯のうち住民税均等割非課税世帯に対し、児童一人当たり一律5万円を6月中に支給を開始できるように補正予算が措置されました。



総務

浄化槽の付け替えに
対して補助金を交付します

■令和4年度一般会計補正予算（第3号）

市街化調整区域では、国と県の補助金を活用して合併処理浄化槽の設置の促進と適正な維持管理の啓発を実施しています。

一方で、市街化区域において、公共下水道の促進を積極的に行っております。しかし、供用開始までに相当の期間を要することがあるため、接続前に単独処理浄化槽などが壊れた際は、補修が必要となります。

このことから、今回の補正予算では、下水道事業計画区域で供用が開始されていない場合、水質の改善や保全を図るため、一基当たり50万円を限度に、合併処理浄化槽への付替費用の補助を行うものです。



緊急車両の老朽化に伴い、新たに車両を購入します

■救助工作車Ⅱ型の購入

平成16年に消防本部消防署に配備された車両を、老朽化のため更新するものです。更新車両は乗車スペースが広くなったことで防護服や空気呼吸器の着脱がしやすくなり、災害時に迅速な活動が可能となります。

また、土砂災害時に遭難者を捜す検索棒を新たに搭載しております。

■災害対応特殊救急自動車の購入

消防署南分署に配備された車両は、約19万キロメートル走行し、車両及び資機材の老朽化が著しいことから更新するものです。更新車両には、ストレッチャーの脱着防止機能があり、女性隊員が救急業務に従事する際の負担軽減・危険防止策が講じられています。



学校のトイレの洋式化が進みます

■市立岩木小学校、七光台小学校トイレ改修工事請負契約の締結

小中学校のトイレ洋式化については、教師用のトイレを除き、洋式化率100%を目指した改修工事を計画的に実施しており、今回は岩木小学校、七光台小学校において改修工事が行われます。当該トイレは昭和50年代に建設され、老朽化が進んでいるため、児童が安全・安心・快適かつ機能的に利用できるように、全体配置の見直しを行い、床仕上げを乾式化することで衛生面の向上を図るとともに老朽化した既存給排水設備の更新も行われます。

また、天井、壁及び床の内装改修、消費電力の低減を図るため照明器具のLED化を行うとともに、人感センサーを採用することで、消し忘れ防止及び非接触による感染症予防が図られます。さらに換気扇交換等の大規模改修を行い、バリアフリー化の推進、ライフサイクルコストの低減を図り、環境に配慮した整備が行われます。

野田市駅前広場が整備されます

■野田市駅前広場整備工事（その1）請負契約の締結

利便性の高い空間づくりを目的に、誰もが自由に行き交い、野田市の中心サービスク核にふさわしい安全安心で快適な野田市駅前広場シェルターが整備されます。市の中心サービスク核である野田市駅前広場の利便性確保のため、公共交通以外の一般車両の乗り入れにも配慮し、また、車両の乗降スペースから雨に濡れずに駅改札まで移動できるよう歩道側及び車道側を連続シェルターとしています。



付託議案の詳細、審議内容、討論等は市議会ホームページをご覧ください。▼



一般質問

市政を問う



6月定例会では19人の議員が一般質問に登壇しました。こちらでは質疑を抜粋し、要約したものを紹介します。

※QRコードから、10月31日まで一般質問の動画をご覧いただくことができます。11月1日以降は、議会ホームページの録画中継をご利用ください。

学校内での突然死対策について



政清会
木名瀬 宣人
議員



問

屋外での部活動中の心停止では、設置場所までの距離や時間が課題となる場合がある。体育館外壁や校庭等の屋外へのAEDの設置について伺う。

答

現在、市内の小中学校では屋外にAEDを設置しておらず、学校内の普通教室など、児童生徒の活動場所を考慮した上で、校舎内にAEDを設置している。

これまで、特に学校施設、教育施設、文化コミュニティ施設やスポーツ施設などの規模の大きな施設において、既に複数台のAEDの設置に取り組んできたところだが、今後は、突然死の発生リスクの高い小中学校の運動場や体育館等の外側に、盗難や劣化等のリスク対策を講じた屋外型のAEDを優先的に導入していく。



他の質問

- ・2022年施行の法改正への対応状況
- ・小中学校における金融教育

危険な通学路について



六諭会
染谷 信一
議員



問

危険な通学路解消に向けた取組方針、課題及び見通しについて伺う。

答

危険な通学路解消に向け、野田市通学路交通安全プログラムにのっとり、通学路の改善要望箇所について、毎年野田警察署をはじめ、関係各所と調整を行い、対策を講じている。

課題としては、地権者との協議が必要等の理由により、早急な対応が難しく、対策に時間がかかる箇所があることが挙げられる。長期的な対応が必要な箇所については、抜本的な対策を行うまで、看板やグリーンベルトの設置など、比較的早急にできる対策を講じ、安全対策を図っていく。

今後も通学路の安全確保に向けて関係各所と検討し児童生徒が安心して登下校できるよう努めていく。

他の質問

- ・新型コロナウイルス感染症
- ・投票率



公明党
桜田 康則
議員



予防医療について

問

女性特有のがん検診の取組について伺う。

答

乳がん検診について、国は40歳以上の方に2年に1回の受診を推奨しているが、野田市では30歳代の方に毎年1回のエコー検査、40歳以上の方に毎年1回のマンモグラフィ検査を実施している。

また、子宮がん検診については、国は20歳以上の方に2年に1回の受診を推奨しているが、野田市では、毎年1回の検診を実施しており、県内各市において、隔年で検診を実施しているところもある中で、野田市は検診を充実させている。

さらに、多忙な方が乳がん検診及び子宮がん検診を同日に受診できる複合健診の機会を設け、受診者の利便性向上に努めている。



他の質問

・ 歯科健診



民主連合
滝本 恵一
議員



道の駅について

問

道の駅整備検討委員会での進捗について伺う。

答

平成30年11月に野田市道の駅整備検討委員会を設置し、これまで計3回委員会を開催した。

第一回委員会では、基本構想の素案の報告を行い、第二回委員会では、道の駅の候補地選定の考え方やニーズ調査の方法について、第二回委員会では、候補地の選定や道の駅のコンセプトとして重要なテーマについて御意見をいただくとともに、候補地の選定基準を定めるには先進事例の視察が先決とされてきたため、感染者の減少に伴い、改めて作業を再開していきたい。

今後は、市内主要道路沿線も視野に入れた候補地の再検討を行い、委員会において提示していきたい。

他の質問

・ 駅自由通路の掲示
・ 市職員のアルコールチェック



日本共産党
星野 幸治
議員



診療報酬過大受給疑いについて

問

市は、小張病院の診療報酬過大受給に関する令和2年9月の新聞記事をどのように把握しているのか。

答

当該報道を受けて、病院から直接報告を受けている。市としては、事実を確認するため、所管している厚生労働省関東信越厚生局千葉事務所及び県に問い合わせたところ、個別の案件については一切答えられないとのことだった。

また、医師会からは個別医療機関に関する監査について意見する立場にないとの回答をいただいている。

なお、一般的に国や県から監査の結果報告はないが、診療報酬の返還金が生じた場合などには、国民健康保険の保険者として県から市に通知されることになっている。

他の質問

・ 子ども医療費の助成
・ 国民健康保険料の子供の均等割



市民ネットワーク
小室 美枝子
議員



市北部開発計画の

懸念事項について

問 敷地内に貯水槽を設置すると聞くが、敷地内外の排水計画について伺う。

答 事業者からは地区計画運営基準に基づき事前相談書が提出され、現在は、周辺住民の理解を得るため関係機関と協議しているところである。排水計画については、計画地内に雨水を適切に処理する施設を設置する計画としており、4月の説明会では大雨時に排水不良による地域内冠水を心配する意見があり、6月の説明会では、計画地周辺を含めた雨水排水計画を示し、おおむね理解が得られたと聞いている。

しかし、畑等が開発されることにより冠水を心配する意見もあったため、関係機関と十分に協議するよう指導していく。

他の質問

- ・まめバスの利用
- ・盛土による災害防止への対応や予防策
- ・小中学校の校則の見直し



新しい風
栗原 基起
議員



文化芸術振興について

問 アーティストバンクの設置について市の見解を伺う。

答 アーティストバンクは、市民がイベントを企画する際などに登録情報を活用して、直接依頼先を探せるようになるものである。

また、アーティストにおいても、人材のネットワークづくりやアーティスト自らが外に出て地域の中で活動することは、大変重要なことであると考えられている。

昨今の外出自粛要請の時期に文化の衰退を危惧されていた状況を鑑みても、地域で活動するアーティストの支援を行う上では、アーティストバンクは有効なものになり得ると考えており、市で実施する場合の課題や問題点を整理していきたいと考えている。

他の質問

- ・野田市議会議員選挙
- ・稼ぐ自治体経営



無所属の会
谷口 早苗
議員



学校部活動の地域移行について

問 国が検討している部活動の地域移行に際し、市は今後どのようにして地域の人材を確保していくのか伺う。

答 市では学校支援地域本部事業の一環として、地域人材を活用した部活動支援を行っており、昨年度は市内11校中、10の部活動で、述べ23人の地域人材が部活動支援に携わっている。これに加え、市内6校に部活動指導員を配置している。また、スポーツ自己推薦で採用した市職員など、スポーツにたけた地域人材を活用していくことも考えられる。

今後、部活動を地域移行していく際には、現在雇用している部活動指導員や市の職員に加えて、学校支援地域本部事業で関わっていたいた地域人材の方々にも声をかけて人材確保に努めていきたい。



他の質問

- ・孤独死問題



いちいの会
河井 哲弥
議員



鈴木貫太郎記念館再建について

問 鈴木貫太郎記念館再建基金の状況、周知方法及び寄付賛同者からの送金方法について伺う。

答 現在は主にふるさと納税制度を活用して広く全国の皆様から建設資金の寄附を募っており、令和3年度末の基金残高は、2千100万8千円となっております。

基金の周知方法については、市報に掲載した鈴木貫太郎翁の特集や関連する市内外の講座などのほか、4年3月刊行の野田市史研究にて再建に対する支援をお願いしており、今後市ホームページ等を活用しながら、ふるさと納税制度と併せて周知していく。

個人の方からの寄附についてはふるさと納税のポータルサイトから申込みいただけるよう対応しているが、企業版ふるさと納税については地域再生計画の修正を行い、認定後速やかに協力を募りたいと考えている。

また、現在の記念館は全国の各界から協賛をいただいております。国や県をはじめ再建に向けて支援を働きかけていく。



野田ファイトの会
庄司 真生
議員



移動支援の整備について

問 まめバスの本数が少ないという市民からの声があるが、本数増設・ルートの見直しについて今後の予定を伺う。

答 現在のまめバスの運行計画は令和5年度までとなっており、6年度以降の新たな運行計画を策定するため、コミュニティバス等対策審議会を設置し、見直しを進めているが、現状ではルート設定等の関係で増便は難しい状況になっている。

これまでまめバスを市民の移動手段の主体として進めてきたが、今後は、運行計画の見直しの中でまめバスでカバーできない地域に対しても、デマンド交通など安全で使いやすい多様な交通手段の導入により、まめバスのルート見直し及び市内全体の移動手段の確保を進めていく。

他の質問

- ・ 財政指標
- ・ 熱中症対策



政清会
深井 和幸
議員



東京直結鉄道の建設について

問 地下鉄8号線延伸建設促進議員連盟の概要及び活動予定について伺う。

答 6月に開催された設立総会では市長出席の上、これまでの取組の経緯、現状及び要望について説明を行った。その他、名称、役員選任の説明のほか、設立趣意書については、地下鉄8号線の埼玉県南東部を経て野田市に至る区間の早期建設促進、並びに茨城県西南部方面への延伸誘致、早期実現を主たる目的とし、その他諸施策の推進を指す内容で承認された。今後の活動としては、議員連盟の趣旨に賛同する国会議員を対象とした入会申込書の受付や、秋頃に次回会議を開催し、役員、規約、活動方針等を決定する予定と聞いている。議員連盟の設立は沿線自治体等が待ち望んでいたものであり、今後連携を密にし、地下鉄8号線建設及び誘致実現に向けて引き続き取り組んでいく。

他の質問

- ・ 職員研修



六諭会
川崎 貴志

議員



公共トイレの方向性について

問

今後の追加設置やリニューアル、また、多目的トイレ化や防災トイレ化などの予定や運営方針について伺う。

答

老朽化したトイレや、くみ取り式を改善することを最優先に、令和元年度と2年度にそれぞれ1か所ずつ建て替えをしている。建て替えに当たっては、基本的に洋式化や多目的トイレを整備する方針であるが、防災トイレについては、防災の拠点となる場所や公共下水道に接続されているかなどを判断し、設置していく。

なお、今後はシティブロモーションの一環として、観光ルートの拠点やサイクリングロード、スポーツ施設などの整備計画に基づき、公共トイレを整備していく。

他の質問

- ・小中学校での教職員の配置数
- ・市役所庁舎内の利便性の向上



公明党
小林 裕子

議員



リトルベビーハンドブックの手帳について

問

小さく生まれた赤ちゃんのための母子手帳の検討について伺う。

答

国では、令和5年度の母子健康手帳の見直しに向けて5月に「母子健康手帳・母子保健情報等に関する検討会」を開催し、多胎児や低出生体重児などに配慮することを含めて検討しているとの情報がある。国が新たな指針を示すまでの間、静岡県が作成したリトルベビーハンドブックの一部を引用して希望者に配布していくとともに、市では独自に、低出生体重児を対象にしたすぐく子育て健康相談の実施や御希望の方に低出生体重児の子育てに関する冊子を配布している。

今後も、保護者に寄り添い支援を継続的に実施していく。

他の質問

- ・アピアランスサポート助成事業の導入
- ・小・中学校図書館司書の現状と課題



民主連合
古矢 千晴

議員



白鷺川の堆積物の撤去について

問

白鷺川の流れに影響がありそうな汚泥などの堆積物や、生い茂っている草木などの撤去の計画があるか伺う。

答

千葉銀行ATMから梅郷7号緑地までの約1千200メートルの当該区間において島状の堆積物を多数確認しているため、整理の上、流路を確保する必要があると考えている。今年度は市道62034号線から下流約150メートル区間の土砂を水路の片側に整理する工事を8月に実施する予定であり、過年度に整備済みの区間を加えると、今年度末の進捗率は約60%となる見込みである。また、土砂の整理にあわせ水路内除草を実施することで、十分な排水機能が確保されると考えている。

今後も引き続き、生態系とのバランスに配慮し、河川等の治水対策やしゅんせつ、除草等の管理を実施していく。

他の質問

- ・マイナンバーカード



日本共産党
長 勝則
議員



住宅リフォーム助成制度について

問 東葛6市の住宅リフォーム助成制度の実施状況と、野田市における導入の考えを伺う。

答 東葛6市でリフォーム助成制度を創設しているのは、我孫子市のみの状況である。なお、松戸市では、木造住宅の耐震改修工事を促進するため、耐震改修工事と併せてリフォーム工事を行う場合は費用の一部を補助する制度がある。野田市では、住宅リフォームについては、建物の維持修繕に係る個人資産の増加、価値を高めるものであり、各個人が必要に応じて実施するものと考ええる。ただし、昭和56年以前の旧耐震基準の木造住宅の耐震化を促進するための方法として、介護におけるリフォーム助成制度もあることから、松戸市の制度を参考に、他の助成制度のあり方も研究したい。

他の質問

- ・ 木野崎地先の違法盛土
- ・ 交通不便地域対策



政清会
中村 裕介
議員



都市計画道路

今上木野崎線について

問 建設予定地周辺では解体や整地がここ数年で大きく進んでいるが、現在の進捗状況及び今後の展開を伺う。

答 事業主体である県は、平成25年から事業地の用地取得に着手しており、令和3年度末までに約72%の事業地を取得済みと聞いている。今年度も引き続き権利者交渉を実施しているが、対象人数が多いこと、また、交渉を短時間で効率的に進めるために、市職員も協同して交渉に当たっている。県としては早期に工事着手できるように、今後も用地取得に力を入れていくと聞いている。今後の展開としては、早期の用地取得を目指すとともに用地取得完了のめどが立てば、工事着手前に近隣住民への説明会を開催し、円滑に工事が実施できるよう調整していく。事業完了時期の7年度に遅延することのないよう、県及び東武鉄道と協力し事業を促進していく。



六諭会
邑樂 等
議員



小型家電集積所の設置について

問 関宿地域における小型家電等集積所の設置に係る検討状況を伺う。

答 旧関宿クリーンセンターでの第4日曜日の持込回収では、持込車両による大渋滞や待機時間の問題から解体工事に合わせて回収を終了した。令和2年9月から、野田市再資源化事業協同組合で、祝日を含む月曜日から金曜日まで受け入れることで、持込者の分散と搬入機会の増加に努め利便性の向上を図ってきた。

小型家電の集積所が関宿地域から遠くなることについては、臨時集積所の代替地を複数検討したが、旧関宿クリーンセンターのように敷地面積が確保でき、搬入を待つ車両が待機できるような条件の場所はなかった。関宿地域の臨時集積所の適地確保については困難な状況ではあるが、今後も適地選定を続けていく。

他の質問

- ・ 鈴木貫太郎記念館の整備



公明党
内田 陽一

議員



防災対策について

問

ペット同行避難については、これまででも推進をお願いしてきたが、対応状況と課題について伺う。

答

スムーズな同行避難を可能とするためには、あらかじめ避難所ごとに受入れスペースを決めておく必要がある。そのため、現在、作成を進めている避難所運営マニュアルの個別避難所編において、避難所ごとに具体的な飼養場所を明記し、避難所の施設配置図にも記載しているところである。

あわせて、市民の皆様に対しては、ペットの避難先を市の避難所と限定するのではなく、分散避難についても検討していただきたい旨を周知しよう。



他の質問

- ・通学道路安全マップ
- ・ごみ問題対策
- ・子ども館の整備 ほか



六諭会
濱田 勇次

議員



養育費の不払いについて

問

養育費の不払い対策に先進的に取り組む自治体もあるが、野田市の今後の対応の考えを伺う。

答

先進市の兵庫県明石市は、養育費の確保に必要な公正証書等の作成費用の助成を実施している。また、滋賀県湖南市は、明石市の取組に加え、未払い養育費の立替えサービスの保証料に対する助成を実施している。市として養育費の立替払いは、回収の見込みが立たないケースも想定されるため、国が制度設計して実施すべきと考える。一方で、明石市や湖南市が実施している助成については、両市の取組内容や実績などから、養育費の取決めを促すとともに、養育費の継続した履行確保が見込まれるため、実施に向け検討しよう。

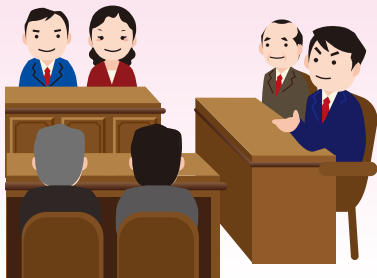
他の質問

- ・サイクリングロードの除草と整備
- ・梅郷駅西土地区画整理事業

請願・陳情のご案内

要望等を市政に反映させるための方法として、市議会に請願(陳情)書を提出することができます。提出に際しては、事前に議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情の手続き▶



委員会、本会議の順で
審査と採決を行います。
(郵送、市外からの陳情は除く)



議会事務局に提出



請願(陳情)書を作成。記載事項の
詳細はお問い合わせ下さい。

議案等の審議結果

6月定例会の審議結果

議案番号	件名	審議結果
認 第 1 号	専決処分の承認(税賦課徴収条例の一部改正)	承認・全会一致
認 第 2 号	専決処分の承認(市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正)	承認・全会一致
議案第 1 号	税賦課徴収条例等の一部改正	可決・全会一致
議案第 2 号	野田市駅前広場整備工事(その1)請負契約の締結	可決・全会一致
議案第 3 号	救助工作車(Ⅱ型)の購入	可決・全会一致
議案第 4 号	災害対応特殊救急自動車の購入	可決・全会一致
議案第 5 号	道路線の認定	可決・全会一致
議案第 6 号	道路線の廃止	可決・全会一致
議案第 7 号	令和4年度一般会計補正予算(第2号)	可決・全会一致
議案第 8 号	令和4年度一般会計補正予算(第3号)	可決・全会一致
議案第 9 号	監査委員の選任(木村 欽一氏)	同意・全会一致
議案第10号	市立岩木小学校トイレ改修工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第11号	市立七光台小学校トイレ改修工事請負契約の締結	可決・全会一致
議案第12号	令和4年度一般会計補正予算(第4号)	可決・全会一致

諮問番号	件名	審議結果
諮問第 1 号	人権擁護委員の候補者の推薦(木村 亨氏)	同意・全会一致
諮問第 2 号	人権擁護委員の候補者の推薦(清次 淳子氏)	同意・全会一致

発議番号	件名	審議結果
発議第 4 号	物価高騰から暮らしと営業を守る抜本対策を求める意見書	否決・賛成少数

市議会ホームページには、賛否が分かれたものについての議員別結果を掲載しております。

<https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>



9月定例会のお知らせ

8月30日 火曜日

開会の予定です

日程は8月24日(水)に開催予定の議会運営委員会で正式に決定します。

定例会の日程は市議会ホームページでもご覧いただけます。

8月30日(火)
開 会

会期の決定、議案上程、
市政一般報告

9月6日(火)

議案質疑、委員会付託

7日(水)

8日(木)

一般質問

9日(金)

12日(月)

常任委員会

13日(火)

(議案等の審査)

14日(水)

決算審査特別委員会

15日(木)

(令和3年度各会計決算の審査)

16日(金)

22日(木)

委員長報告、質疑、討論、採決

閉 会

スマートフォンやパソコンで

のだ市議会だよりが ご覧になれます

無料アプリ「カタログポケット (Catalog Pocket)」を使って、のだ市議会だよりが、スマートフォンやタブレット、パソコンでご覧いただくことができるようになりました。

ダウンロードは
こちらから

Android版



iOS版



注:アプリのダウンロードは無料ですが、情報の受信には通信料が発生しますので、ご注意ください。アプリをインストールしなくても、ウェブサイトで閲覧は可能です。

全国市議会議長会から 特別表彰されました

全国市議会議長会定期総会において、議員在職20年以上の長きにわたり、市政の発展に尽くされた功績に対し、特別表彰されました。

小倉 良夫 前議員
竹内 美穂 議員

相続の手続きを丸ごとお引き受けいたします!

亡くなった後の手続きは
こんなに大変です!!

1. 親が亡くなった後、最初に迎えるピンチ!
預金口座の凍結を解除するには!
2. 申告ミスすると「追加金」!
知らなかったでは済まされない相続税の申告
3. 一つでも忘れると、あとが大変。
役所に出す書類、役所でもらう書類

このような複雑な相続のお手続きは、
私たち専門家にお任せください!

こんなお悩みはございませんか?

平日は仕事で、
役所に行く
時間がない

相続が発生した
が、何をしたら
よいかわからない

専門家に任せるに
してもどの専門家
に任せてよいのか
わからない

高齢のため自分
で手続きを進める
のは体力的にも
限界が...

まずはお気軽にお問い合わせ下さい!

TEL 0120-888-381

一般社団法人 相続手続き支援機構
税理士法人 永光パートナーズ

個別無料相談は
こちらを読み込んで
お申し込みください



の
だ
市
議
会
だ
よ
り

No.155 令和4年8月1日発行/野田市議会広報委員会
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1 TEL.04-7125-1111

野田市議会ホームページ <https://www.city.noda.chiba.jp/gikai/index.html>

野田市議会

検索



UD FONT
by MORISAWA

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。